

コード番号 B004

講習名	【選択必修】図画工作科における「造形遊び」の意義について				
開設日時	8月6日(金)	担当講師	隅 敦		
会場	富山大学(五福キャンパス)	募集人数	40人	時間数	6時間
認定対象職種	教諭・養護教諭・栄養教諭	主な受講対象者	免許職種、教科等	小学校、中学校(美術)教諭	
			学校種	小学校、中学校教諭	
			職務経験等	特定しないが可能な限り現職の教員であり、図画工作科または美術科を指導している方を優先したい	
受講料	6,000円	受講料以外の経費	なし		
<p>講習の概要</p> <p>主として小学校における教員を対象に、学習指導要領に登場して30年以上経過した「造形遊びをする活動」について学ぶ。授業中における、児童の表現の受け止め方や、活動を通じた観点別の評価情報の蓄積の方法などを実践を通して考える。特に材料や場所を生かした造形遊びの実践を、タブレット端末に記録してグループごとに振り返りをしながら、この活動で身に付ける学力についても明らかにすることを目的とする。中学校の美術科教諭にとっては小学校における既習事項を確認する上で、参考にできる内容である。</p>					
<p>到達目標及びテーマ</p> <p>小学校教員を対象に、図画工作科における「造形遊び」の意義について学ぶ。教科書を積極的に活用する方法を身に付けることで、特に、美術科の免許を有しない学級担任の指導レベルの向上を目的としている。</p>					
<p>講習の授業計画</p> <ol style="list-style-type: none"> (9:00-10:30) 図画工作科の指導に関わる諸問題について(講義)、「造形遊び」の意義について(講義) (10:45-12:15) 自然物を用いた「造形遊び」の題材を中心に(講義と実技) (13:15-14:45) 人工物を用いた「造形遊び」の題材を中心に(講義と実技) (15:00-16:00) 「造形遊び」の評価方法について(講義) (16:00-16:30) 筆記試験 <p>※試験終了後、受講者評価アンケートを実施する。</p>					
テキスト	「図画工作」、日本文教出版、1・2年上～5・6年下 計6冊(当日配付するため購入不要)				
参考資料等	「小学校学習指導要領解説 図画工作編〈平成29年〉」、文部科学省(著)、108円(税込)、ISBN:9784536590112 ※いずれも文部科学省ウェブサイトからダウンロード可能				
履修認定(試験)の方法	筆記試験(ノート持ち込み可)				
留意事項(各自で準備するものなど)	<ul style="list-style-type: none"> ・動画撮影可能なデジタルカメラ又はタブレット端末(外部に画像データ送信できるスマートフォンは不可) ・図工室の椅子が堅いので必要な人はクッション等 ・実技を行うので動きやすく汚れも気にならない服装 				
備考					